

砂山靴下(株)

代表者：代表取締役 砂山 直樹

所在地：葛飾区奥戸 6-27-5

事業内容：美容・健康雑貨の企画開発・
製造

資本金：4000万円

従業員数：26名

創業：1963年



【受賞理由】

事業承継時の難題を克服。発想の転換で、帰宅後のフットケア市場を開拓したこと。

【勇気ある挑戦】

先代の社長だった兄の急逝に伴い社長に就いたものの、金融機関や協力工場などとの関係の中でトラブルが多発し、まずは関係先から信用される企業を目指すところからのスタートでした。市場も折からの人口減少に加え、海外から安価な製品が流れ込んだことで競争が激化。さらに、“素足・なま足ブーム”が起きるなど、将来性が危ぶまれる状況だったのです。

そこで、従来からの戦略を大きく転換。ファブレス化して商品企画に軸足を移したほか、売り場も肌着コーナーから雑貨売り場に変更、ターゲットとする時間軸も変えました。本来靴下



専門家らと快眠のための商品を開発

冷え性改善のための
フットケア商品も新
たな経営の柱に



は「いってきます」から「ただいま」までの時間帯に使用するものでしたが、当社は「ただいま」から「おはよう」に絞って使うものにしよう、と考えたのです。これが現在につながるフットケア関連の商品群です。

医師やスポーツトレーナー、睡眠の専門家らとともに、快眠や姿勢、冷え性の改善などに資するフットケア商品を開発し、新たな経営の柱へと成長させました。

【受賞にあたって】

今回こうした賞を受賞したことは良い契機となりました。それまで経営者としての自分を考える機会がなかったこともあり、経営者としての自分の取り組みが整理できたと思います。折しもコロナ禍です。これまで“逆張り”を一つの戦略としてきましたが、これを機に次の新たなストーリーに挑戦する必要性も強く感じました。

【今後の展開】

これからは変化も大きく不透明な時代になるかもしれませんが、しかし、考えようです。変化は新たなニーズや市場も生み出します。今後も、美容や健康に貢献できる商品、特に冷え性の改善などに役立つ商品など、靴下にとらわれることなく挑戦する、といった取り組みを続けていきます。